

■ After 建築名称 下段:英語名	千葉大学 むのはな記念講堂 Chiba University Inohana Memorial Hall		
建築用途	大分類 集会施設、教育施設 小分類 講堂		
改修設計者	榎総合計画事務所 URL		
所在地	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 Google Map		
改修年	2014年		After 梯形の架構の断面が広場に向かって象徴的な正面外観
建築規模	構造/規模:RC造 一部プレストレストコンクリート造/地上3階 地下1階 /延床面積:2,351.64m ²		撮影者 提供者 撮影:アーキフォト 北嶋俊治 2014年
掲載書誌	新建築 2014年10月		概要 after 半世紀経つ建物の外観の端正な姿と、空間の爽やかな緊張感を失うことなく、時代の要請に対応するホール機能と性能を高める大改修。
賞・選定	1等 改修設計者選定公募型プロポーザル(2013)。千葉都市文化賞 優秀賞・建築部門(2014)。BELCA賞 ロングライフ部門(2015)		
資料・その他	URL		
■ Before 建築名称	千葉大学 むのはな講堂		
建築用途	大分類 集会施設、教育施設 小分類 講堂		
■ 写真 Before	初めての卒業式 竣工時はホールとホワイエが一体のユニークな空間だった	After 講堂内観	After ロビー内観
			
撮影者 提供者	提供:榎総合計画事務所	撮影者 提供者 撮影:アーキフォト 北嶋俊治 2014年	撮影者 提供者 撮影:アーキフォト 北嶋俊治 2014年
■ リノベーション内容	キーワード 外観保存、補強、適合理化	内容 1963年竣工の本施設は、梯形の架構の断面が広場に向かって象徴的な姿を見せる。半世紀を経て、老朽化に伴う改修の要望と3.11以降の建築物への耐震補強の必要性に伴い、以下の方針の大改修を実施した。構造の耐震補強。外装の杉板本実型枠コンクリート打放し壁の再生、ホワイエカーテンウォールの更新、屋根の防水改修。内装では、旧天井とアスベストを除去の上、新しくデザインされたルーバー天井を取付け、舞台を木床仕上げへ改修、1階客席を720席からゆとりある576席に変更した上でメモ台を装備。音響では講演・式典に適したホール機能の強化のため遮音・吸音性能を向上し、舞台音響設備を拡充。設備では空調環境の居住域冷暖房化、適正照度及び調光性能を装備。半世紀経つ建物の外観の端正な姿と、空間の爽やかな緊張感を失うことなく、ホール機能と性能を高め、多様なニーズに対応するべく努力した。	
■ 備考			
■ 作成者 氏名/所属	榎総合計画事務所		作成協力者